

令和元年度病害虫発生予報第8号

令和元年10月31日
愛 知 県

果樹

・予報内容

作物名	病害虫名	発生量 (発生時期)	主な 発生地域	予報の根拠	予報への影響
ウンシュウミカン	ミカンハダニ	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並	±

・留意事項

カキ及びカンキツで果樹カメムシ類の発生が見られるほ場では、9月2日発表の「果樹カメムシ類情報第4号」を参考に収穫前日数に注意して防除しましょう。

カキ炭疽病の発生量がやや多い状況です。本病原菌は、枝の病斑の中で菌糸の状態越冬します。発病枝の切除を徹底しましょう。

野菜

・予報内容

作物名	病害虫名	発生量 (発生時期)	主な 発生地域	予報の根拠	予報への影響
ハクサイ	軟腐病	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の降水量は少ないか平年並	± -～±
	べと病	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の降水量は少ないか平年並	± -～±
	アブラムシ類	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並	±
	コナガ	やや多い	県全域	10月下旬の発生量は平年並 フェロモントラップにおける誘殺数はやや多い 11月の気温はほぼ平年並	± + ±
キャベツ	黒腐病	やや多い	県全域	10月下旬の発生量は平年並 10月に強風を伴う降雨が中下旬に多かった 11月の降水量は少ないか平年並	± + -～±
	菌核病	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の降水量は少ないか平年並	± -～±
	コナガ	多い	県全域	10月下旬の発生量はやや多い フェロモントラップにおける誘殺数はやや多い 11月の気温はほぼ平年並	+ + ±
トマト (施設)	葉かび病	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の日照時間は平年並か多い	± -～±
	黄化葉巻病	多い	県全域	10月下旬の発生量は平年並 10月下旬のコナジラミ類の発生量は多い	± +
	コナジラミ類	多い	県全域	10月下旬の発生量は多い 11月の気温はほぼ平年並	+ ±

作物名	病害虫名	発生量 (発生時期)	主な 発生地域	予報の根拠	予報への影響
ナス (施設)	うどんこ病	やや多い	県全域	10月下旬の発生量はやや多い	+
	ミナミキイロ アザミウマ	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の気温はほぼ平年並	± ±
キュウリ (施設)	うどんこ病	やや多い	県全域	10月下旬の発生量はやや多い	+
	べと病	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の日照時間は平年並か多い	± -~±
	ミナミキイロ アザミウマ	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の気温はほぼ平年並	± ±
イチゴ (施設)	うどんこ病	やや少ない	県全域	10月下旬の発生量はやや少ない	-
	ハダニ類	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並	±
野菜共通	ハスモンヨトウ	やや多い	県全域	10月下旬の発生量は平年並 フェロモントラップにおける誘 殺数はやや多い	± +
	オオタバコガ	平年並	県全域	10月下旬の発生量は平年並 フェロモントラップにおける誘 殺数は平年並	± ±

・防除対策

[ハクサイ、キャベツ・コナガ]

10月17日発表の「コナガ情報第1号」を参照してください。。

[キャベツ・黒腐病]

10月10日発表の「キャベツ黒腐病情報第1号」を参照してください。

[トマト(施設)・黄化葉巻病、コナジラミ類]

本日発表の「令和元年度病害虫予察注意報第7号」を参照してください。

[ナス(施設)・うどんこ病]

ベルコートフロアブルやダコニール1000などで防除しましょう。発生が多くなってからでは、防除が難しくなるので、初期防除に努めましょう。

[キュウリ(施設)・うどんこ病]

ベルコートフロアブルやショウチノスケフロアブルなどで防除しましょう。発生が多くなってからでは、防除が難しくなるので、初期防除に努めましょう。

〔野菜共通・ハスモンヨトウ〕

卵塊や、卵からふ化したばかりで集団になっている幼虫を見つけたら取り除きましょう。収穫前日数に注意して、ハクサイ、キャベツはディアナSCなどで防除しましょう。

・留意事項

虫媒伝染性ウイルス病のトマト黄化葉巻病（TYLCV）やトマト黄化病（ToCV）、キュウリ黄化えそ病（MYSV）が発生しているほ場では、発病株を抜き取り適切に処分するとともに、媒介虫（トマト黄化葉巻病はタバココナジラミ、トマト黄化病はコナジラミ類、キュウリ黄化えそ病はミナミキイロアザミウマ）の防除を徹底しましょう。

イチゴのハダニ類の発生量は平年並ですが、一部で多発しているほ場があります。多発すると防除が難しくなるので、発生を確認したら、速やかに系統の異なる薬剤でローテーション防除しましょう。

参考

東海地方 1か月予報（名古屋地方気象台10月31日発表）

〈予想される向こう1か月の天候〉

平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率50%です。2週目は、平年並の確率50%です。

〈向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率〉

〔気温〕 低い : 30% 平年並 : 30% 高い : 40%

〔降水量〕 少ない : 40% 平年並 : 40% 多い : 20%

〔日照時間〕 少ない : 20% 平年並 : 40% 多い : 40%

「農薬使用者のみなさんへ」

- 飛散防止にこれまで以上に留意し、農薬の適正使用に努めましょう。
- 農薬使用前にはラベルの内容を確認しましょう。
- 農薬散布後は、防除器具のタンクやホースも洗いもれがないようにしましょう。
- 農薬は、安全な場所に鍵をかけて保管しましょう。
- 農薬の使用状況を帳簿に記載しましょう。
- 農薬の空容器は、ほ場などに放置せずに適切に処理しましょう。